

2019年度 海外インターンシップ報告書

公立諏訪東京理科大学大学 工学部 コンピュータメディア工学科 3年

実習期間	2019年 8月 24日(土) ~ 8月 31日(土)	8日間
実習企業	株式会社南信精機製作所	
実習地	ベトナム ビンズオン省	

1. 実習目的

Chapter1 purpose

私は、今春に2週間ベトナム旅行をしていた時に、若い人が多くて、とても活気のある成長しそうな国だと感じていたので、凄まじい勢いで経済成長を遂げているベトナムでのインターンシップに参加しました。また、海外勤務に非常に興味があったので、海外勤務されている方のお話を直接伺い、どのような環境で生活やお仕事をされているのかを学びたいと考えていました。更に、現地の人とコミュニケーションを取り、様々な交流をすることを目標に掲げました。

2. 実習先概要

Chapter2 summary of company

南信精機製作所は、精密プレス、精密プラスチック、インサート/アウトサート整形、そして相互のメリットを合わせた独自のプレステックスを有する企業です。また、中国、香港、ベトナムに拠点を設け、それぞれの長所を引き出しながら高精度、安定品質、スピード、大量生産などのニーズに応えているモノづくり会社である。

3. 実習日程

Chapter3 schedule

8月24日・25日	: ホーチミン市内視察
8月26日・27日	: 会社説明、現場実習
8月28日	: 輸出入実習見学
8月29日	: 現場実習
8月30日	: 近隣企業見学
8月31日	: 移動日

4. 実習内容

Chapter4 laboratory

・ 会社説明、工場見学、現場実習

工場の公用語は日本語で6SAの徹底をされていました。6SAとは5S(整理、整頓、清掃、清潔、躰)に安全(Safety)、挨拶(Aisatsu)が加えられた社内用語です。実際、現地の方は大きな声で挨拶され、整理整頓された綺麗な工場で、掲示板に労働災害や交通事故などの掲示もされていました。とても良い労働環境であると感じました。工場では作る部分の大半の作業が機械化されています(写真1)。人が行う作業は大まかに、材料を機械に入れること、成形された部品を取り出すこと、検査、梱包です。また、工場の敷地内には卓球台やフットサルコートもあり、日本からの駐在員の方と現地の方が一緒に楽しめるようになっています。私も参加させていただきました(写真2)。



写真1 自動機



写真2 フットサルの様子

- ・他企業見学（ケイデン、ファインネクス）

ケイデンは、メッキ工場で人海戦術が行われていました。水槽に製品を漬けてメッキ加工の様子を見学しました。メッキ加工をするには大量の綺麗な水が必要で、水を管理する施設がありました。

- ・輸出入実習見学（郵船ロジスティクス）

カトライ港では、サイゴン川に位置するベトナムで一番大きな港です。常にコンテナやトラックでいっぱいです（写真3）。また、CIF や FOB などの貿易条件があり、企業・商品により南信精機も使い分けています。



写真3 カトライ港の様子

5. 実習の成果（成長した事）

Chapter5 result

私は、このインターンシップに参加することでより海外勤務に興味を持ち、やりがいがあると感じました。海外勤務されている方と短い間ですが勤務や食事などをして、異文化の場所で生活することがとても新鮮でした。ですが、言語がわからず意思疎通が難しいこと、ベトナムでの食事に馴染めなかったことや、それによるストレス解消ができないなど、様々な困難があると感じました。また仕事の面でも、駐在員の方の話によるとベトナムでは終身雇用ではなく数ヶ月での転職が多いので、時間をかけ教育しても辞めてしまい、また新しい人を1から教育しなければならないなどの、日本ではない困難もあると分かりました。

6. 今後の課題

Chapter6 problem

自分の英語力の未熟さに気付かされました。英語は、海外勤務する上で必要不可欠になりますので、英語を習得することは様々な職種で活かせると感じました。また、現地のベトナム人の方の学ぶ意欲の凄さに驚かされました。今後の学生生活では、自分も勉

学に励み、TOEIC など挑戦し続けようと思いました。

7. 海外インターンシップに行こうか迷っている学生に一言

Chapter7 Advice

私は、まだ海外に行ったことない人や海外勤務に興味がある人は、海外インターンシップに参加すべきだと思います。海外に行くことで、視野が広がり、自分という人間を見つめ直す良い機会になると思います。また、グローバル社会において国際感覚を養う良い機会にもなりますし、異文化に触れることで様々な価値観があることに気付かされます。

8. 謝辞

Chapter8 Address of gratitude

南信精機製作所、郵船ロジスティクス、ケイデン、ファインネクスの皆様に大変お世話になりました。今後の学生生活、人生をより良くできるとても貴重な経験をさせていただきました。また、前述を含めて大学をはじめ、関連する方々に対して安心して安全に海外インターンシップを実施させていただきとても感謝しております。ありがとうございました。